

# かわねほんちょう 第22号 社協だより



## 地域で咲かせよう！優しい心 — 中学生福祉体験学習 —

平成 23 年 5 月、町内の中学 2 年生が福祉体験学習を 3 日間行いました。

この体験学習に向け、高齢者疑似体験や車椅子体験、認知症サポーター養成研修の受講など、事前学習を通して福祉について学んできました。

当日は認知症サポーターの証である“オレンジリング”を着け、利用者の方々と交流しました。

福祉は一部の限定した人に対するものではありません。「みんな」のために「みんな」でやることで成り立っています。

今回の学習での気づきや考えたことを大切に、自分ができることを普段の暮らしの中で活かしていきたいきましょう！

### 本川根中学校 (於：天竜厚生会)



### 中川根中学校 (於：町内福祉施設)



### ．．．目次．．．

- 2P・・・平成 22 年度川根本町社協事業報告
- 3P・・・平成 22 年度川根本町社協決算報告
- 4P・・・平成 22 年度赤い羽根共同募金使途報告
- 5P・・・平成 23 年度川根本町社協事業計画
- 6P・・・平成 23 年度川根本町社協予算(一般会計)
- 7P・・・平成 23 年度川根本町社協予算(特別会計)
- 8P・・・善意銀行、お知らせ

### ．お問い合わせ及び発行元．

社会福祉法人 川根本町社会福祉協議会

ホームページ <http://kh-syakyo.com/>

<本川根事務所> 〒428-0415 上岸 90

TEL.59-2315/FAX.59-4139

e-mail:csw-honk@po2.across.or.jp

<中川根事務所> 〒428-0313 上長尾 990

TEL.56-1872/FAX.56-1879

e-mail:csw-naka@po2.across.or.jp

# 平成22年度 川根本町社会福祉協議会事業報告

「川根本町社会福祉協議会地域福祉活動計画」（平成21～25年度）及び平成22年度事業計画に基づき、町民の積極的な理解と協力を得、更に関係機関や各種団体と連携をして、地域・在宅福祉活動の展開と「地域福祉の拠点づくり」を目指しました。概要について、下記のとおり報告致します。

## ◆会員数

- \*普通会員 2,807 世帯（年額 500 円）
- \*賛助会員 61 人（1口 1,000 円）
- \*特別会員 106 先（1口 1,000 円）

## ◆会議の開催

- \*社会福祉協議会理事会（4回）
- \*社会福祉協議会評議員会（4回）
- \*社会福祉協議会会計監査会（1回）



## ◆地域福祉啓発活動の推進

- \*広報紙の発行（年4回、全戸配布）
- \*ホームページの開設  
（平成22年4月1日開設、平成22年度末アクセス数5,725件）
- \*第2回川根本町社会福祉大会の開催（1/26）
- \*ふれあい広場開催事業（2回開催）
- \*ふれあい・いきいきサロン育成事業（町内32地区）
- \*善意銀行の運営（寄附金15件、寄附物品9件受付）
- \*共同募金運動の実施
- \*給食配食サービス事業（委託事業）総配食数7,817食
- \*日常生活自立支援事業への協力（県社協受託事業）
- \*福祉総合相談事業（取扱件数146件）
- \*生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）
- \*小口資金貸付事業（取扱件数3件）
- \*本川根福祉センター指定管理業務（地域福祉センター）
- \*福祉体験学習事業の実施（本中・中中2年生）
- \*社会福祉関係団体の育成指導  
（町遺族会、町いきいきクラブ  
連合会、町民生委員児童委員協  
議会、町身体障害者福祉会）



## ◆ボランティア活動の推進

- \*ボランティアの育成指導及び連絡調整
- \*ボランティアの受入（延261人）
- \*ボランティア会議の開催（2回）
- \*ボランティア交流事業の実施（2/24）
- \*災害ボランティア講演会の開催（3/22、参加者70人）

## ◆介護保険事業（介護予防を含む）

- \*居宅介護支援事業所（2事業所）  
年間利用実人員 217人
- \*訪問介護事業所（2事業所）  
年間利用実人員 78人
- \*訪問入浴介護事業所（1事業所）  
年間利用実人員 8人
- \*通所介護事業所（2事業所）  
年間利用実人員 179人
- \*福祉用具貸与事業所（1事業所）  
年間利用実人員 53人



## ◆在宅福祉活動事業

- \*生きがい対応型デイサービスセンター管理運営事業（委託事業）実利用人員122人
- \*障害福祉サービス居宅介護事業（2事業所）  
実利用人員2人
- \*福祉車両貸出事業（平成22年4月1日開始）  
実利用人員20人、延利用回数63回
- \*就労継続支援B型事業所の運営  
（みどりの丘、みどりの丘えまつ）実利用人員23人

## ◆竹製品共同製作事業

- \*製品の買上/売上 766枚
- \*製作従事者 21名
- \*従事者懇談会の開催（1回）



ホームページでも社協の事業・活動について掲載しておりますので、ぜひご覧下さい！

川根本町社協

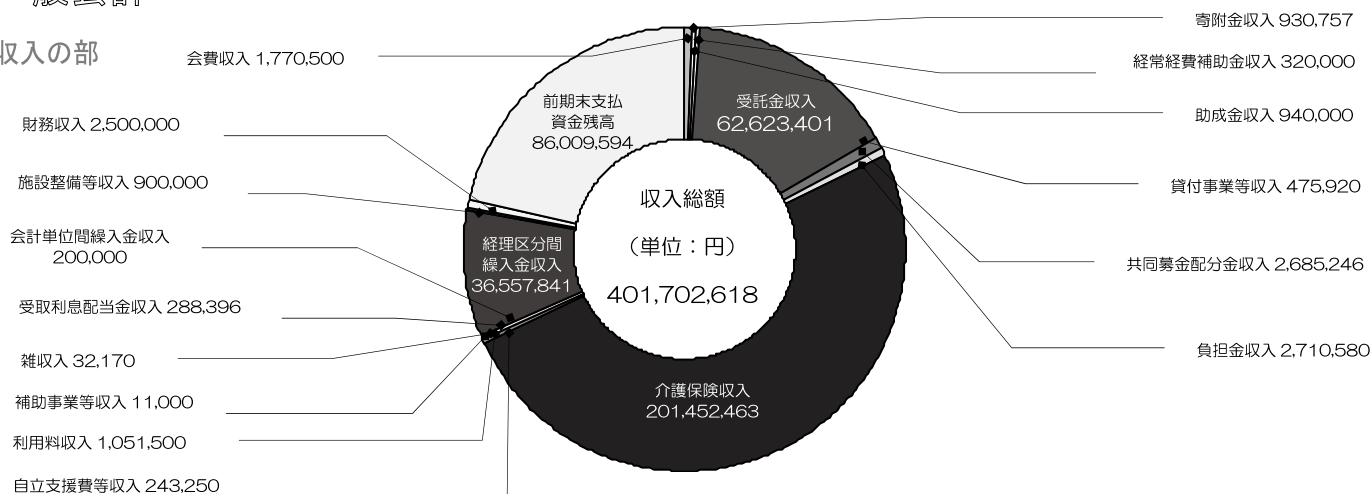
検索

(URL <http://kh-syakyo.com/>)

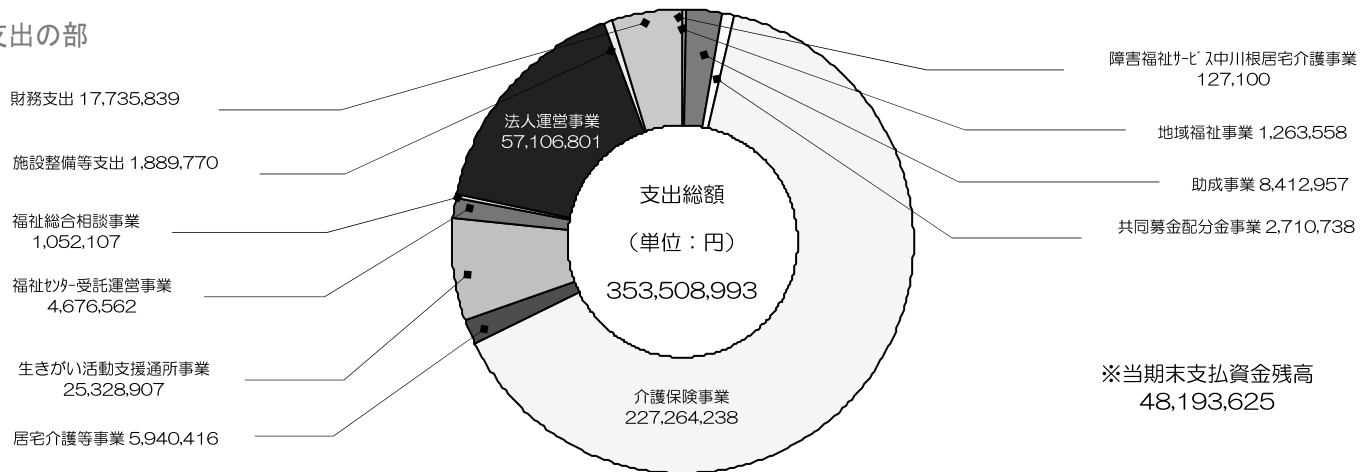
# 平成22年度 川根本町社会福祉協議会決算報告

## 一般会計

### 収入の部

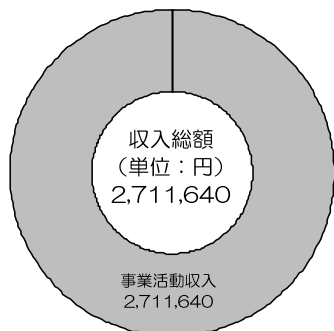


### 支出の部

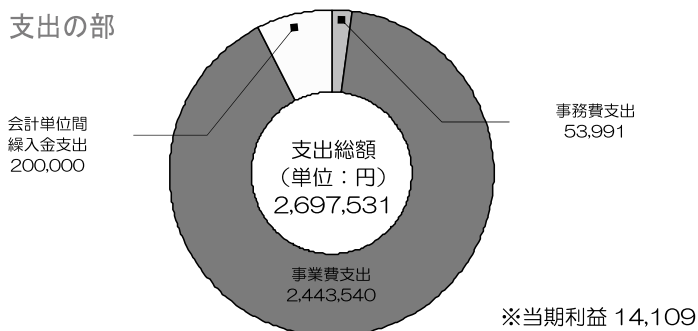


## 収益事業特別会計(竹製品共同製作事業)

### 収入の部

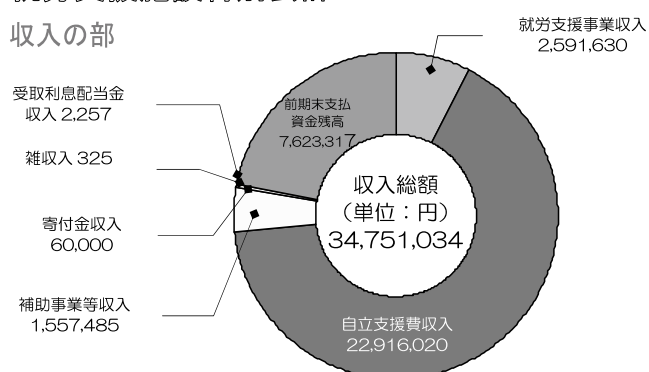


### 支出の部

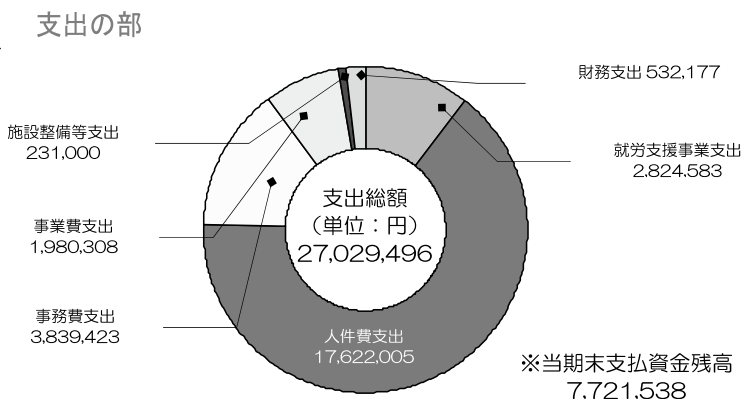


## 就労支援施設特別会計

### 収入の部



### 支出の部



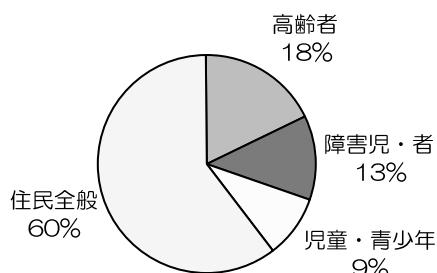
# 平成22年度 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 使途報告

平成 22 年度も、皆様より赤い羽根共同募金（一般募金）に 1,342,519 円、歳末たすけあい募金に 1,510,556 円のあたたかいご寄付が寄せられました。ご協力、誠にありがとうございました。

下記のとおり、事業を実施致しましたので、ご報告致します。

## 赤い羽根共同募金（一般募金）助成事業（総事業費 1,725,583 円）

区分	事業名
高齢者	サロン活動事業費助成事業
障害児・者	民児協と施設通所者との交流事業、身体障害者支援事業、知的障害者支援事業
児童・青少年	民児協と小学生との交流事業、児童遊具整備補修事業、母子父子家庭小学校入学児童・中学校卒業生徒祝品贈呈事業
住民全般	社協広報紙発行、福祉講座開催事業、ふれあい広場開催事業、ボランティア活動視察研修助成事業



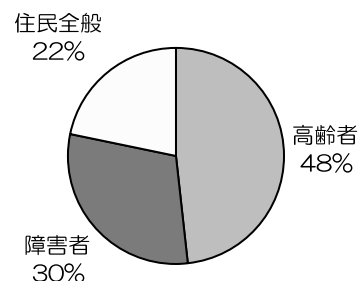
↑ふれあい広場開催事業（南部地区）



↑福祉講座開催事業

## 歳末たすけあい募金助成事業（総事業費 959,663 円）

区分	事業名
高齢者	独居高齢者に対する友愛訪問事業、自宅長期療養者に対する友愛訪問事業、ひとりぐらし高齢者ふれあいのつどい
障害児・者	在宅障害者に対する友愛訪問事業
住民全般	生活保護世帯に対する友愛訪問事業、低所得世帯に対する友愛訪問事業



※実績額との差額 550,893 円は、平成 23 年度川根本町社会福祉協議会の地域福祉事業費として助成されます。



使い道についてもっと詳しく知りたい方は、  
赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください！

赤い羽根 はねっと 検索



# 平成23年度 川根本町社会福祉協議会事業計画

## 基本目標 安心安全の支えあいの地域づくり

### 助け合いと暮らしやすい地域づくりの推進

- \* 近隣住民の見守り・緊急時対応の仕組みづくりの推進
- ・ 小地域見守りネットワークづくりの取り組み
- \* 地域の子育て支援活動の推進
- ・ 町内児童遊園地の整備
- \* 高齢者の生きがい支援の充実
- ・ ふれあい・いきいきサロンの推進
- ・ 竹製品共同製作事業の実施 ・ 友愛訪問への支援
- \* 当事者の組織化と福祉関係団体への支援
- ・ 福祉関係団体の自立的運営への支援
- \* 地域生活支援の推進
- ・ 民生委員児童委員の活動強化
- ・ ひとり親家庭への支援
- ・ 地域生活を継続するための経済的支援の促進
- ・ 日常生活自立支援事業の推進

### ボランティア活動への参加の促進

- \* ボランティア活動の場づくり
- ・ 登録ボランティア制度の強化
- \* ボランティアの情報提供・広報啓発・情報交換の充実
- ・ ボランティアの情報提供、広報啓発、情報交換の充実
- ・ 川根本町ボランティア連絡会活動の推進と情報紙の発行
- \* ボランティアの養成
- ・ 災害ボランティア養成講座の開催
- ・ 話し相手ボランティア養成講座への協力
- \* ボランティアセンター機能の構築
- ・ ボランティアの相談、連絡、調整、斡旋機能の強化
- ・ ボランティア保険の加入促進
- ・ 災害ボランティア受入れ体制の整備

### 福祉の情報提供・相談・ニーズ把握体制の構築

- \* 福祉の情報提供の充実
- ・ かわねほんちょう社協だよりの充実
- ・ 社協の広報、事業紹介パンフレットの配布
- ・ インターネットを活用した情報提供
- \* 総合相談体制の確立
- ・ 福祉総合相談、よろず相談、無料弁護士相談の充実
- ・ 相談員の相談技法向上講座の開催
- \* 住民の福祉ニーズの把握
- ・ 必要に応じた住民福祉ニーズ調査の実施

### 福祉の理解と関心を高める福祉教育の推進

- \* 福祉の理解と知識を深めるための福祉教育の推進
- ・ 一般住民向け福祉講座の開催
- \* 学校・地域・家庭が一体となった福祉教育の推進
- ・ 福祉体験学習事業の充実
- ・ 福祉教育実践校連絡会の開催

### 福祉サービスの充実

- \* 介護予防・生活支援サービスの充実
- ・ 軽度生活援助事業、生きがい活動支援通所事業、食の自立支援事業の充実
- ・ 福祉車両貸出事業の実施
- \* 介護保険サービス及び介護予防サービスの充実
- ・ 居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与サービスの充実
- \* 障害者福祉サービスの充実
- ・ 障害福祉サービス就労継続支援 B 型事業所、障害福祉サービス居宅介護事業、地域生活支援事業の充実
- ・ 障害福祉サービス行動援護事業の実施検討
- \* ケアマネジメント体制の強化
- ・ 関係機関・団体との連携強化
- ・ ケース検討会、研究会の充実
- ・ 町地域サービス担当者会議への参加



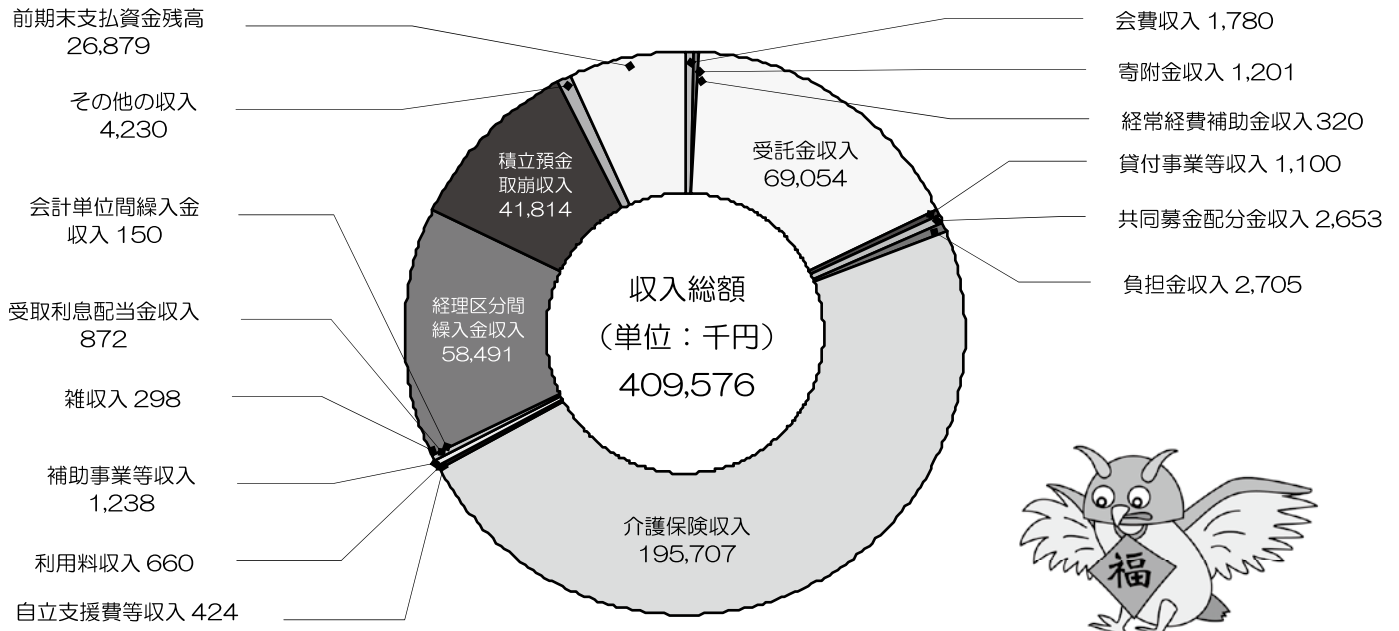
### 社会福祉協議会の発展・強化

- \* 社会福祉協議会運営・経営体制の基盤強化
- ・ 理事会、評議員会の機能強化
- ・ 地域福祉活動計画の推進
- ・ 指定管理者制度による町施設の指定管理の強化
- \* 財政基盤の強化
- ・ 普通会費、特別会費、賛助会費の徴収
- ・ 赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動への協力
- ・ 公的財源、民間財源の確保 ・ 寄附金事業の継続
- ・ 介護保険等事業経営体制の強化
- \* 事務局体制の強化
- ・ 職員の専門性の向上 ・ 事務事業の効率化

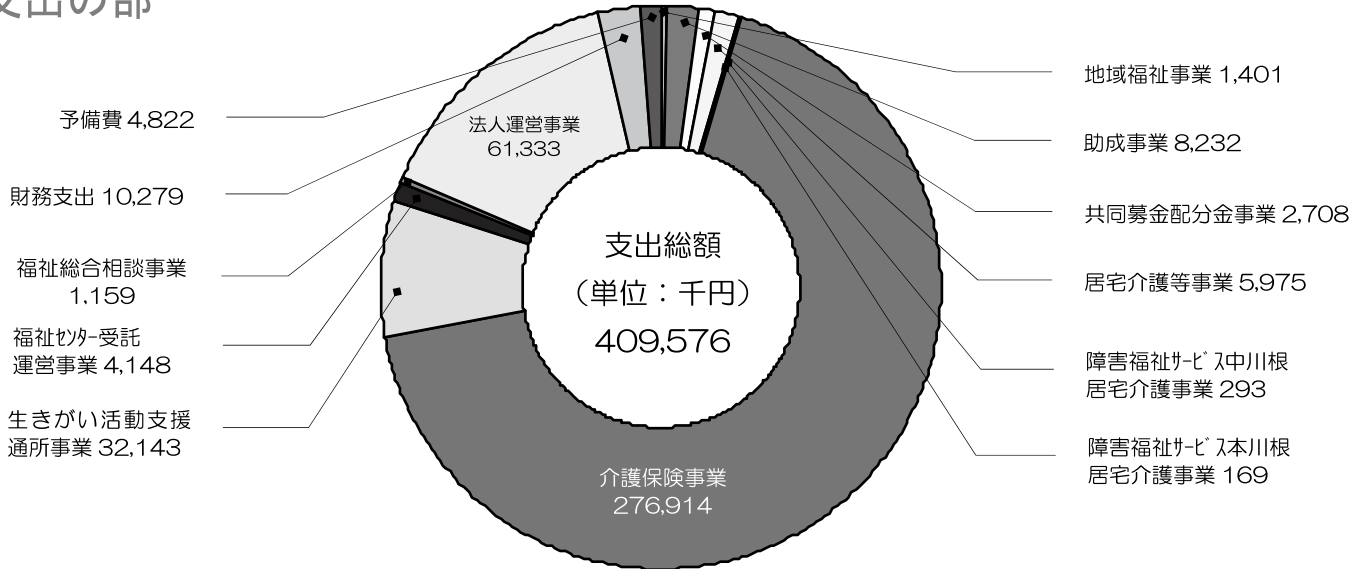
福祉車両貸出事業では、運転手を手配できない方のために  
運転ボランティアを募集しています。  
活動を希望される方は、社協までご連絡下さい。

# 平成23年度 川根本町社会福祉協議会予算 ～一般会計～

## 収入の部



## 支出の部



## 予算総括表

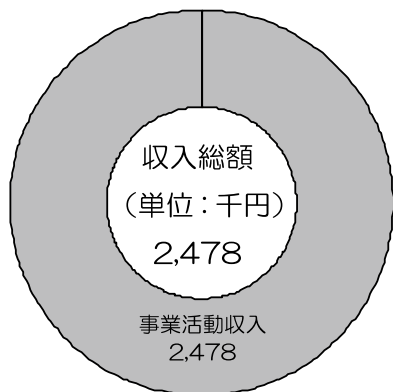
(単位：千円、△減)

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額
経常収入計	336,653	339,067	△2,414
施設整備等収入計	0	0	0
財務収入計	46,044	4,905	41,139
前期末支払資金残高 (繰越金収入)	26,879	47,743	△20,864
収入合計	409,576	391,715	17,861
経常支出計	394,475	376,631	17,844
施設整備等支出計	0	1,141	△1,141
財務支出計	10,279	10,358	△79
予備費	4,822	3,585	1,237
支出合計	409,576	391,715	17,861

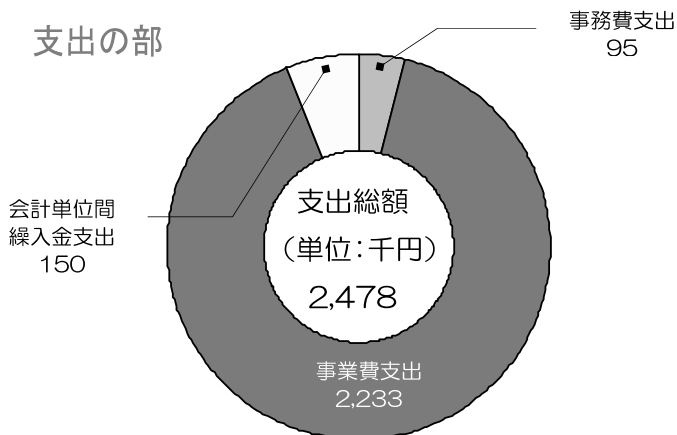
# 平成23年度 川根本町社会福祉協議会予算 ～特別会計～

## 収益事業特別会計(竹製品共同製作事業)

収入の部



支出の部



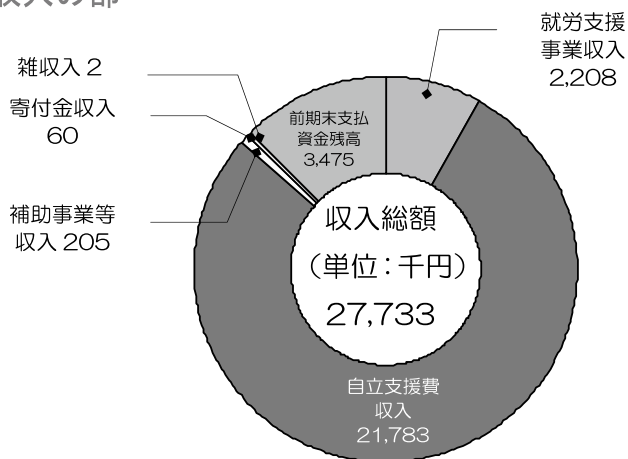
### 予算総括表

(単位：千円、△減)

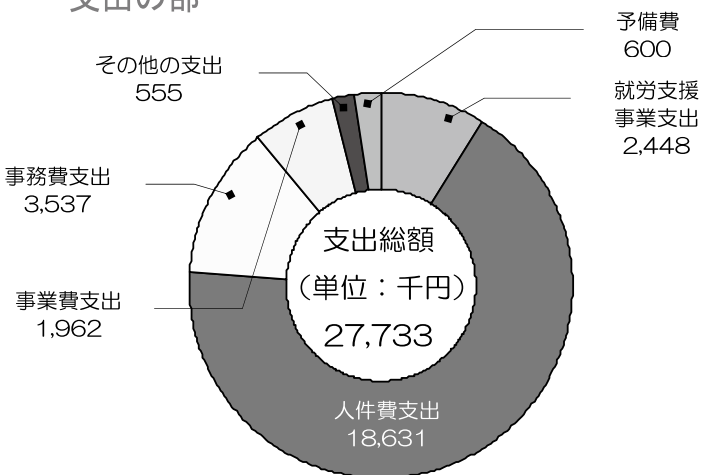
科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額
事業活動収入計	2,478	3,894	△1,416
前期繰越活動収支差額 (繰越金収入)	0	0	0
収入合計	2,478	3,894	△1,416
事業活動支出計	2,328	3,694	△1,366
事業活動外支出計	150	200	△50
支出合計	2,478	3,894	△1,416

## 就労支援施設特別会計

収入の部



支出の部



### 予算総括表

(単位：千円、△減)

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額
就労支援事業収入計	2,208	2,454	△246
福祉事業収入計	22,050	23,535	△1,485
前期末支払資金残高 (繰越金収入)	3,475	3,721	△246
収入合計	27,733	29,710	△1,977
就労支援事業支出計	2,448	2,719	△271
福祉事業支出計	24,130	25,860	△1,730
財務支出計	555	531	24
予備費	600	600	0
支出合計	27,733	29,710	△1,977

## 心配ごと相談所開設のお知らせ（7月～9月）

相談名	時間	担当相談員	会場/日程	
			文化会館 (小長井)	高郷集会所 (高郷)
よろず相談	9:00～11:30	民生委員	7月13日(水) 9月14日(水)	8月10日(水)
よろず行政相談	9:00～11:30	民生委員 行政相談員	8月3日(水)	7月20日(水) 9月21日(水)
法律相談 <b>要予約</b>	10:00～15:00	弁護士	8月24日(水) <b>※会場は福祉センターです。</b>	9月28日(水)

**!** ※平成 23 年度より、北部地区の相談所（よろず相談、よろず行政相談）の開催会場が文化会館に変更となりました。お間違いのないようご注意ください。

**!** ※法律相談は 1 件 30 分の相談となります。予約制となりますので、相談を希望される方は社協本川根事務所（TEL.59-2315）へご連絡下さい。

担当の相談員が住民の皆様の相談に応じ、関係機関と連携を取りながら問題解決を図っていきます。（相談無料・秘密厳守）



## 善意銀行～心温まる善意をありがとう～

平成 23 年 6 月 9 日現在、順不同

- 【寄附金の部】 ＊福井県福井市 エネックス㈱（使用済インクカートリッジ回収業者） 様  
＊千頭東区 村松鉄広 様 ＊崎平区 西村太一 様
- 【寄附物品の部】 ＊千頭東区 風間 隆 様 ＊さわんどクラブ 様

## 東日本大震災 復興支援活動報告

静岡県及び、県内市町社会福祉協議会では、岩手県宮古市・山田町の被災地支援を行っています。川根本町社協からも職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援や、緊急小口資金の貸付業務の支援を行いました。

第1回目、4月の派遣の際は、発災から3週間が過ぎた頃でしたが、まだ町の中には津波によって破壊された建物や、瓦礫が散乱しており、町のいたる所で、自衛隊などによる行方不明者の捜索や瓦礫撤去の光景を目の当たりにしました。

第2回目、6月の派遣の際には、瓦礫や半壊の家屋などは重機などにより片づけられ、家の基礎部分が残っている地域がほとんどでしたが、被害の大きかった地域では、まだ手がつけられていない所もありました。県内外からボランティアの方々が、支援に来られていました。また、たくさんの応援メッセージが届けられ、世界中の皆さんがこの国を応援していることを現地で強く感じました。（梶原）